

【中央地区で優先的に取組むべき「対策の方向性」の順位と投票数】

投票数	対策の方向性
7	挨拶を交わすまち
7	老若男女が世代を越えて話し合う場づくり 若い人が地域をひっぱる、おもいやりがあるまち
6	ゴミがない、外灯が多い みんなで掃除、花がいっぱい
4	子どもからの見守り・声かけ
4	高校生が地域で活躍
3	自動車道路がきれい、レンタル電気自動車 交通マナーがいい（安全な移動）
2	人も企業も自治会参加が当たり前
2	世代を越えて参加できるイベント
1	憩いの場、公園がある
1	積極的にみんなが外に出る
1	地元商店、空家活用



## 中央地区 第三回ワークショップレポート

第三回のワークショップでは、第二回のワークショップで話し合った地区の目指す姿を実現するための取組みについて、市長を交えて、検討を深めました。

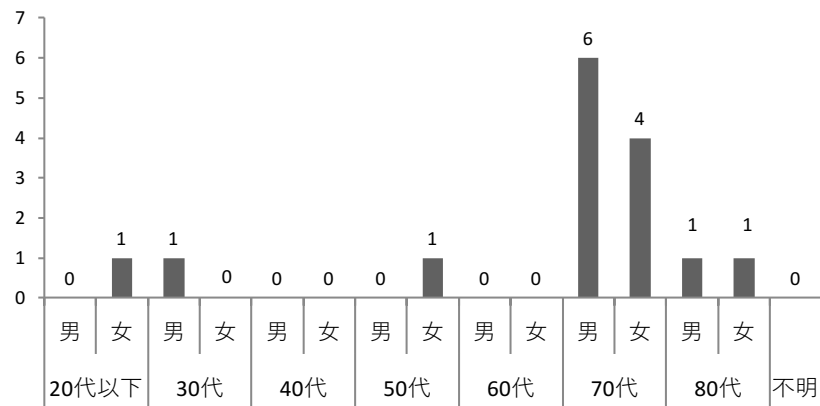
前半では、地域の課題や魅力などについて市長に発表した後、市長から、課題解決に向けた最近の市の取組みなどについて説明し、お互いの理解を深めました。

後半では、これまでまとめてきた「対策の方向性」について、先に実施すべきと思うものを参加者で投票（1人3票）し、優先的に取り組むべきことを明らかにしました。



日時：11月24日（日）10時～  
場所：中央区団地集会所  
参加者数：15名

【中央地区の参加状況】



(地区全体の方針) **若い世代も活躍できる楽しく暮らしやすいまち**

■中央地区で取組みたい  
「対策の方向性」について、  
追加する具体的な取り組みの例

★は追加された意見

**「生活環境がよい」まち**

<b>ゴミがない、外灯が多い みんなで掃除、花がいっぱい</b>
公園の清掃・花の道の手入れ・クリーン作戦
ゴミ拾いの日を制定
自宅周辺を清掃
音楽堂清掃
自らすすんでゴミ出しなどのルールを守る
★中高生の目で見てもらう
★区で歩け歩けで散歩しながらごみ拾い

<b>自動車道路がきれい、 レンタル電気自動車 交通マナーがいい(安全な移動)</b>
自転車の右側通行に注意を促す
タクシーを安く
交差点の赤信号無視に注意をする
山の手のバス停にベンチを

<b>憩いの場、公園がある</b>
公園に遊具を増やす
週に1回フリーカフェを実施する
空家を持ち主了解の上共同集会所にする
★地域でのコーヒーカフェに 空家を利用したい

<b>地元商店、空家活用</b>
空家で将来お店を出したい
空家をみんなでリメイク (地域の大工さんとDIY、 高校美術部のペイント)
空家の再活用について家主とコンタクト
地域おこし協力隊に空家に住んでもらう
★75歳以上の独り住まいを回る

**「みんながまちづくりに参加」するまち**

<b>挨拶を交わすまち</b>
犬の散歩などで、すれ違う人と積極的に挨拶
ゴミ出しのときなどに挨拶をする
一人暮らしの家に訪問する
中学生・高校生も挨拶をする

<b>老若男女が世代を越えて 話し合う場づくり 若い人が地域をひっぱり、 おもいやりがあるまち</b>
老若男女が話し合える場をつくる(若者とも交流)
PTA活動を地域活動へ
子ども会をやる
秋祭りなどのイベント
いきいきサロンをやる
★各団体の代表で地域行事へ参加
★市役所のOB・市OBの積極的参加
★隣通しで見守りをしあう
★区への加入を強制的に
★連絡手段が少ない
★民生委員のサポート体制を

<b>人も企業も自治会参加が当たり前</b>
★経験者に力を貸してほしい

<b>積極的にみんなが外に出る</b>
一人暮らしの家に訪問
見守り活動
ボランティアで草刈りを行う

**「若い世代が活躍できる」まち**

<b>子どもからの見守り・声かけ</b>
子どもを地域行事につれてくる
子育て世代が参加できる場づくり
子どもが自分にできることを 「考え」「行動」する

<b>高校生が地域で活躍</b>
若者が参加しやすいイベント
高校内だけでなく地域でアピール
高校に地域行事を依頼する
★有明高校、岱志高校ともっと協働する

**「楽しいイベントがある」まち**

<b>世代を越えて参加できるスポーツ</b>
グラウンド・ゴルフ大会
清掃あるこう会
健康体操
ドッチビー大会
ベタンク大会

<b>世代を越えて参加できるイベント</b>
夏まつり・秋まつり
野外ライブ
遊びの指導
おしゃれマルシェ

<b>その他のイベント</b>
女性限定おしゃべり会や女子会(飲み会)